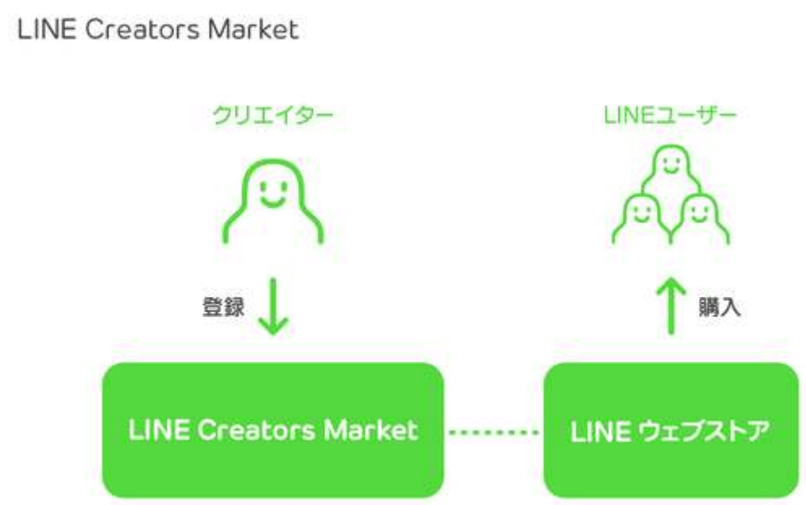
[LINE] ユーザーが制作したスタンプを販売できるプラットフォーム「LINE Creators Market」、全世界で登録受付を開始

2014.04.18　LINE

ユーザーが制作したスタンプを販売できるプラットフォーム「LINE Creators Market」、全世界で登録受付を開始

LINE株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：森川 亮）は、ユーザーがLINEスタンプを制作・販売できるプラットフォーム「LINE Creators Market」http://creator.line.me において、クリエイター及びスタンプの登録受付を開始いたしましたのでお知らせいたします。



「LINE Creators Market」は、LINEのトークで利用できるスタンプを、世界中のLINEユーザー*1が制作・販売することができるプラットフォームです。本日より「LINE Creators Market」のウェブサイト http://creator.line.meにてクリエイター及びスタンプの登録受付を開始します。なお、スタンプの審査は本日より順次実施し、審査を通過したスタンプの発売開始は5月以降を予定しています。

*1：個人・企業等問わずLINEアカウントがあれば、クリエイターの登録が可能。

審査を通過したスタンプは、日本・タイ・台湾・インドネシアで展開する「LINE ウェブストア」*2 https://store.line.me で販売することができ、「LINE ウェブストア」展開国のLINEユーザーが購入できます。今後「LINE ウェブストア」は順次対応国の拡大を予定しています。

*2：「LINE ウェブストア」は、PC・スマートフォンのブラウザから、LINE上のコンテンツ（スタンプ・着せかえなど）やLINE GAMEの仮想通貨を購入できるオンラインストア。

「LINE Creators Market」で制作されたスタンプは1セット40種類100円で販売され、クリエイターには売上のうち50％が分配されます*3。

*3：分配された金額から源泉所得税を差し引いた金額を受け取ることができます。なお、クリエイター及び購入者の国により適用される税率が異なります。

LINEでは、今後も新しいサービスの提供や機能拡充を積極的に行い、ユーザーのコミュニケーションの活性化や利便性向上を目指すとともに、スマートフォンにおけるコミュニケーションインフラとして、グローバルでのプラットフォームの展開も引き続き推進していきます。

© LY Corporation